

「つながる」ことで前に進める！

認知症の人や
その家族が
「自分の希望」
を地域で発信
できる場



岡山市

の

チーム

オレンジ

中区財田小学校区

自分らしく生きられる地域へ



さんかく屋根の会

次の内容で開催しています。

開催日 毎月第3火曜日
(定例)

※オレンジスペースで本人や家族など参加者の声を聞き、企画などは別日で開催することがあります。

時間 14時～16時

場所 コメダ珈琲店東岡山店
※活動内容によって場所が変更することがあります。

チームの特色

認知症の人と家族、認知症サポーターがコメダ珈琲店東岡山店で開催している認知症カフェ（オレンジスペース）で出会い、令和4年11月にチーム名を決め、活動に向けて集まりはじめました。美味しい飲み物を片手に、「何ができるか。何がしたいか。」本人・家族の声を聴くことを一番大切にしながら取り組んでいます。仲間と繋がりたいという声から、当事者・家族の集える機会を計画しています。

「自由に参加して自由に話せるのが良い。」「今日も笑ったなという思いが残る」（認知症当事者）

「本人の笑顔が見たい」「介護する仲間とつながりたい」（家族）

「まずは本人・家族の声を聴いて一緒に考えるところから！」
(認知症サポーター)

チーム名の由来は、コメダ珈琲店は建物の形から「三角屋根の店」と呼ばれる。屋根の「三角」とメンバーの「参画」から「さんかく屋根の会」に決定。



岡山市の誰もが 自分の希望を叶える地域へ

チームオレンジとは

認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続ける上での色々なバリアを減らしていく取り組みをすすめ、地域・企業・医療・福祉を含めた関係者と協力者のもと、「認知症の人がどう暮らしていきたいか」の「声」を聞いた地域づくりの活動です。

活動の、今までとこれから

今まで

受け手と
支え手

本人より
支援者の意向

社会資源の
少なさ

本人のニーズに合わない
具体的な活動に
つながらない

(チームオレンジ)

これから

本人の「声」
を聴く

サポーターが
できる範囲で

共に活動を
考えることから

本人のどう暮らしたいかの
「声」を聞いた、
地域づくりへ
(ニーズに合った具体的な活動)

チームオレンジで目指すこと

本人の「希望」が
実現できる岡山市へ

認知症の人≠支えてあげる存在

認知症の人＝ともに生きる地域・社会の一員

本人と家族の
社会的孤立をゼロに

介護保険サービスだけが社会資源じゃない
診断前後の「空白期間」をなくそう！

認知症サポーターと一緒に
地域に必要なチームをつくる

自分も安心して生活できる岡山市

認知症サポーターになりませんか？

認知症のことを正しく理解し、認知症の人やその家族を見守る応援者・理解者です。
認知症サポーター養成講座（無料）を修了いただいた方にサポーターとなっていていただきます。講座は定期的実施しています。興味のある方は、（公財）岡山市ふれあい公社地域包括支援課（086-274-5136）へお問合せ下さい。

